

社会資本総合整備計画

鹿部地区都市再生整備計画

平成 22 年 12 月 15 日

福岡県古賀市

都市再生整備計画(第5回変更)

鹿部地区

福岡県 古賀市

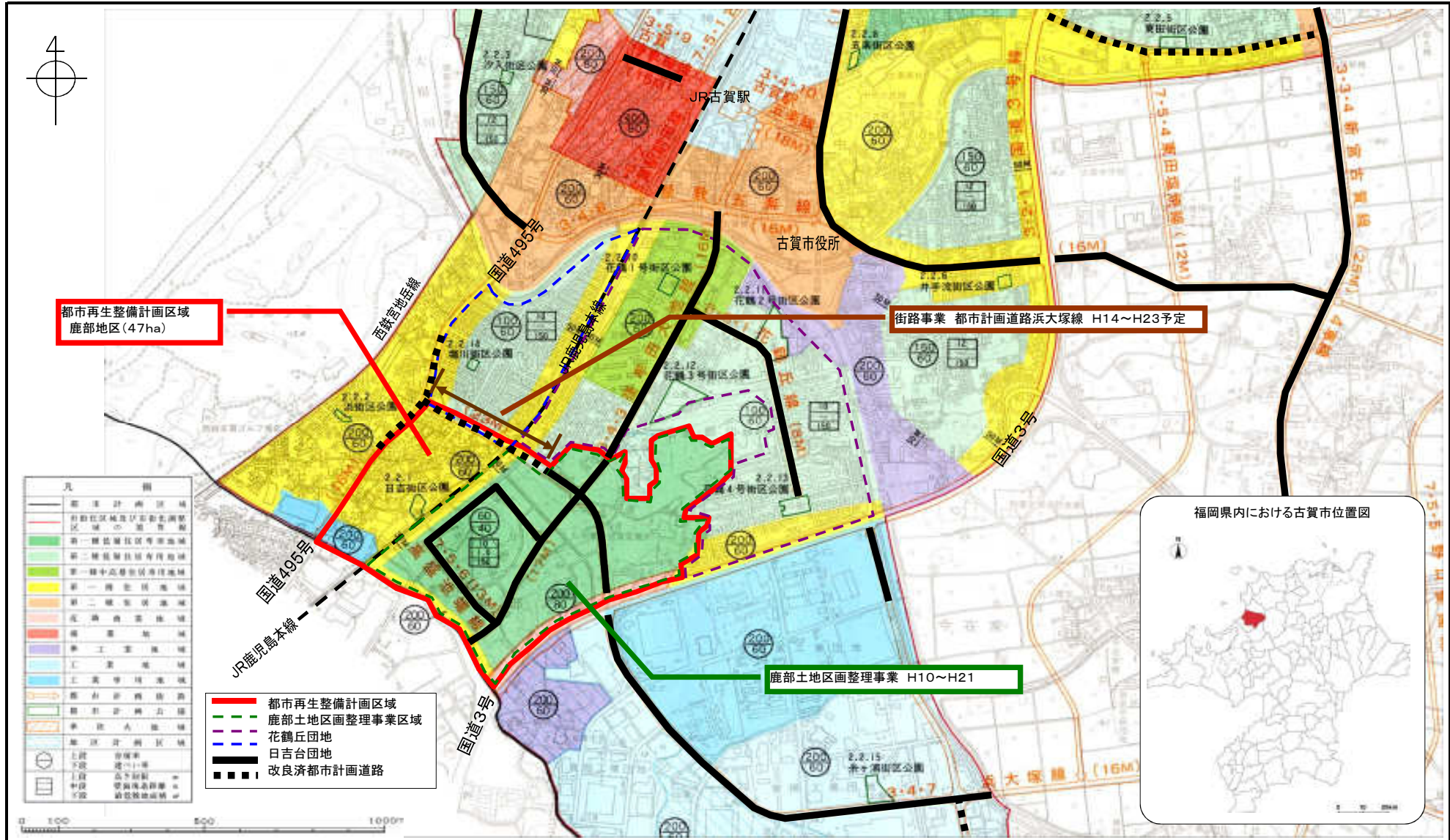
平成22年12月

都市再生整備計画の整備方針等

| 計画区域の整備方針 | 方針に合致する主要な事業 |
|---|--|
| <p>・整備方針1「交通利便性の強化」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自由通路のあるJR新駅の設置と、駅の東西に駅前広場及び自転車駐車場を整備する。 ●JR新駅への西側のアクセス道路となる、市道鹿部28号線を拡幅する。 ●JRの東西をつなぐ都市計画道路浜大塚線を整備する。 ●JR新駅及び周辺公共施設の場所を案内する誘導サインと古賀市の案内マップを設置する。 | <p>JR新駅駅舎建設事業(関連事業/JR新駅駅舎建設、期成会及びJR九州)</p> <p>道路事業(基幹事業/自由通路整備、市)</p> <p>道路事業(基幹事業/東側駅前広場整備、市)</p> <p>道路事業(基幹事業/西側駅前広場整備、市)</p> <p>地域生活基盤施設事業(基幹事業/自転車駐車場整備、市)</p> <p>高質空間形成施設事業(基幹事業/ベンチ・シェルター整備、市)</p> <p>道路事業(基幹事業/市道鹿部28号線整備、市)</p> <p>街路事業(関連事業/都市計画道路浜大塚線整備、市)</p> <p>地域生活基盤施設事業(基幹事業/情報板整備、市)</p> |
| <p>・整備方針2「地域住民の交流を促進する環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●JR新駅に地域の東西を結ぶ自由通路を整備し、地域住民が自由に往来できるようにする。 ●地域のまちづくりを考えるワークショップを行う。 | <p>道路事業(基幹事業/自由通路整備、市)</p> <p>まちづくり活動推進事業(提案事業/まちづくりワークショップ、市)</p> |
| <p>・整備方針3「快適で人にやさしい住環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●西側駅前広場と一体となった公園を整備する。 ●地域の歴史に触れることができる歴史公園を整備する。 ●JRより東側を、区画整理によりバリアフリーの道路や公園を整備する。 | <p>公園事業(基幹事業/西側街区公園整備、市)</p> <p>公園事業(基幹事業/歴史公園整備、市)</p> <p>土地区画整理事業(関連事業/鹿部土地区画整理事業、鹿部土地区画整理組合)</p> |
| <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新駅設置についての地元区による組織化について 地元(鹿部区、鹿部農区、鹿部土地区画整理組合等)で、平成17年12月鹿部新駅建設促進期成会が立ち上がり、平成18年11月古賀市と共にJR九州と駅舎建設の覚書を締結している。 ○交付期間中の計画の管理について 交付期間中の進行管理については鹿部新駅建設促進期成会及び鹿部土地区画整理組合と共に行う。 広報・ホームページで事業の進捗状況を公表する。 ○地区計画策定検討について 計画的な土地利用を行うために、ワークショップ等の活動を通して、用途や高さの制限を盛り込んだ地区計画の策定検討を行う。 ○鹿部公民館の概要について 地元鹿部区の自治会が管理する近隣コミュニティ施設(敷地面積1,025.60㎡、建築面積448.70㎡)である。近隣住民の会合・交流・学習活動等が行われている。 | |

都市再生整備計画の区域

| | | | | |
|---------------------|----|-------|----|----------------|
| ししお 鹿部地区(福岡県古賀市) | 面積 | 47 ha | 区域 | 鹿部の一部、日吉3丁目の一部 |
|---------------------|----|-------|----|----------------|



ししぶ ふくおか けん こがし
鹿部地区(福岡県古賀市) 整備方針概要図

| | | | | |
|----|--------------------|--------|-----------------|-------------------------------|
| 目標 | 古賀市の新たな交通・交流の拠点づくり | 代表的な指標 | JR新駅乗降客数 (人/日) | 0 (H18年度) → 2,000 (H22年度) |
| | | | 鹿部公民館利用者数 (人/年) | 5,020 (H17年度) → 5,500 (H22年度) |
| | | | 区画整理地内居住人口 (人) | 86 (H18年度) → 300 (H22年度) |

